

59

〇午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和6年2月18日 9時50分～12時30分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	1	2	3	4	5
			↓		
101		2	3	4	5

答案用紙②の場合、

101	101
1	
2	2
3	→
4	3
5	4
5	5

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	1	2	3	4	5
			↓		
102	1	2		4	

答案用紙②の場合、

102	102
1	1
2	2
3	→
4	
5	4
5	

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

1 60歳の男性。作業中に転倒し、左手をついて受傷した。

単純エックス線写真(別冊No. 1)を別に示す。

診断はどれか。

1. Barton 骨折
2. Bennett 骨折
3. Boxer's 骨折
4. Colles 骨折
5. Roland 骨折

別 冊

No. 1

2 健常成人の嚥下内視鏡検査の画像(別冊No. 2)を別に示す。

正しいのはどれか。

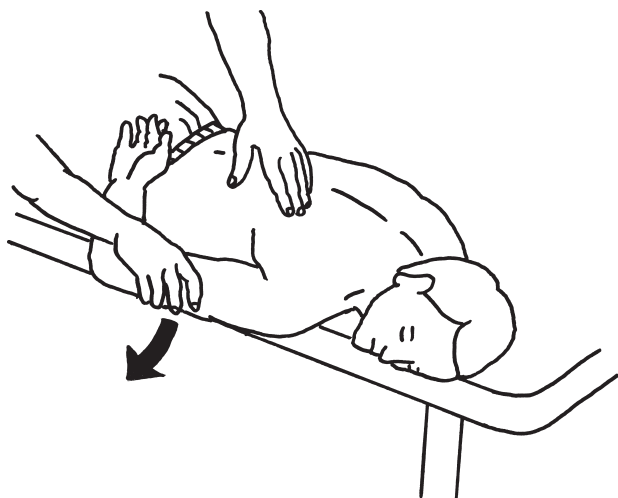
1. 気管支が観察できる。
2. 発声中の画像である。
3. 食道は背側に位置する。
4. 嚥下反射中の画像である。
5. 食道の蠕動が観察できる。

別 冊

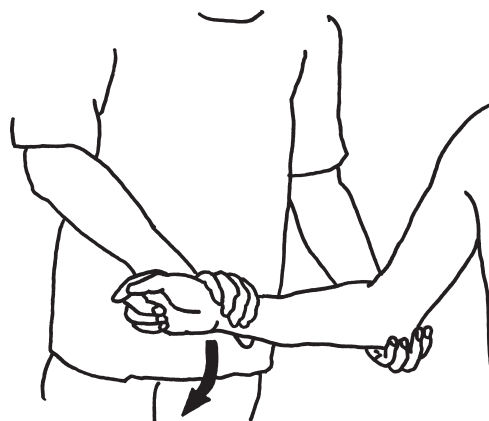
No. 2

3 Daniels らの徒手筋力テストの段階5 及び4 の検査で正しいのはどれか。

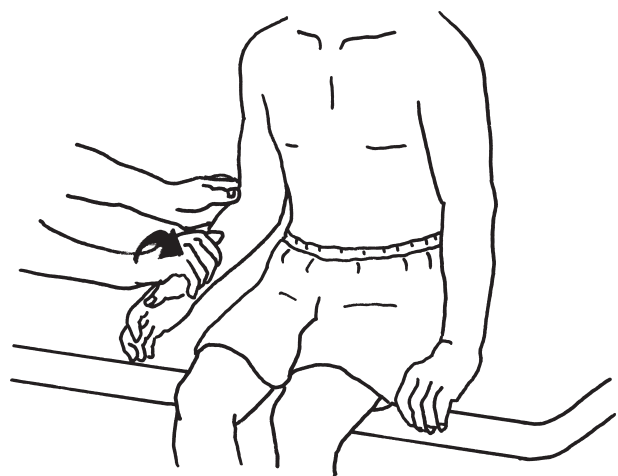
ただし、矢印は検査者の加える力の方向を示す。



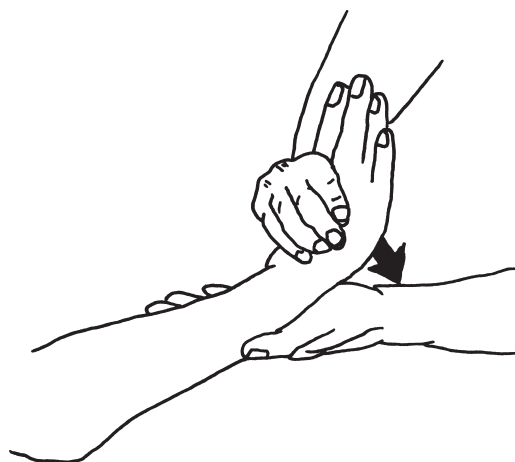
1. 肩甲骨内転と下方回施



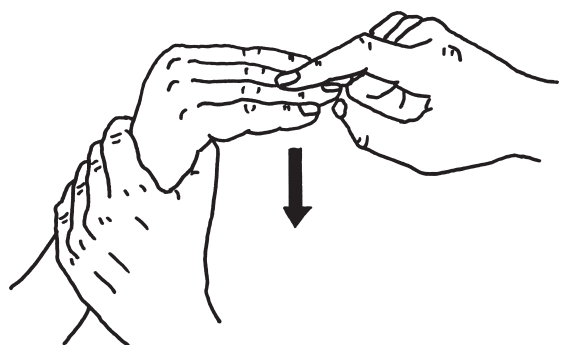
2. 肘屈曲(上腕筋)



3. 前腕回内



4. 手関節伸展



5. 指の中手指節関節伸展

← : 検査者の加える力の方向

4 1歳1か月の女児。遠城寺式乳幼児分析的発達検査の結果(別冊No. 3)を別に示す。

考えられる運動発達年齢はどれか。

1. 4～5か月
2. 5～6か月
3. 6～7か月
4. 7～8か月
5. 8～9か月

別 冊 No. 3

5 55歳の男性。右利き。交通事故により右上腕切断(断端長22cm、90%残存)となった。既往歴として左片麻痺があった。MMTで肩甲骨外転は右5・左3。肩関節可動域は、屈曲が右160度・左140度、内旋が右45度・左50度であった。義手適合判定を行ったところ、肘90度屈曲位で手先具が完全には開かなかった。

最も考えられる原因はどれか。

1. ケーブルが短すぎる。
2. 左側の肩甲帯の筋力が低下している。
3. 前腕支持部のトリミングが不良である。
4. ソケットがオープンショルダー式である。
5. 右側の肩関節の内旋可動域に制限がある。

6 車椅子の写真(別冊No. 4)を別に示す。

使われている部品はどれか。

1. リクライニング式バックサポート
2. 開き式フット・レッグサポート
3. デスク型アームサポート
4. ノブ付きハンドリム
5. トグル式ブレーキ

別 冊

No. 4

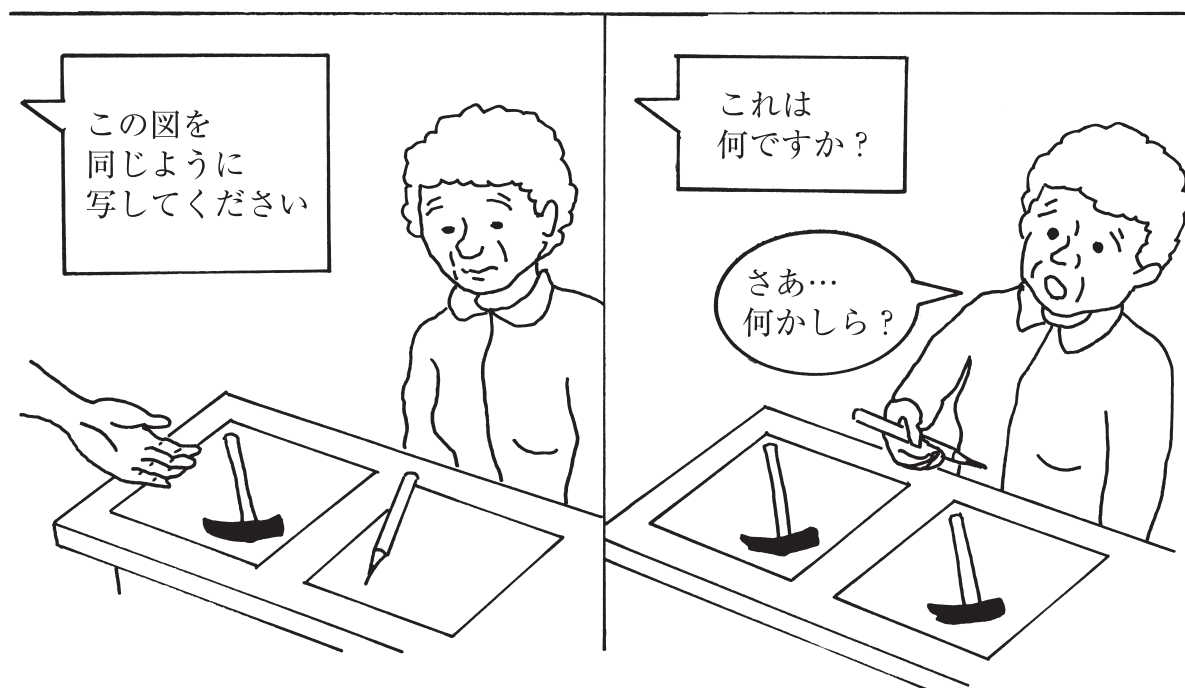
7 23歳の男性。プールの飛び込みで頭部を強打し、頸髄損傷(完全麻痺)と診断された。肘関節屈曲は可能で手関節背屈は強い。円回内筋機能は認め、橈側手根伸筋と上腕三頭筋の機能は認めない。手指完全伸展は不可能。

Zancolliの四肢麻痺上肢機能分類で最上位の機能残存レベルはどれか。

1. C6A
2. C6B I
3. C6B II
4. C6B III
5. C7A

8 68歳の女性。脳梗塞で回復期リハビリテーション病院に入院中。作業療法中に図のような状態を示した。

考えられる障害はどれか。



1. 観念失行
2. 拮抗失行
3. 相貌失認
4. 脳梁失行
5. 連合型視覚失認

9 55歳の女性。右利き。脳梗塞による左片麻痺。発症15日目のBrunnstrom法ステージは上肢Ⅲ、手指Ⅲ、下肢Ⅲ。歩行中、左膝折れや反張膝はないが軽度の内反尖足を認める。感覚障害および高次脳機能障害を認めない。

早期に移動能力を獲得するために最も適切な装具はどれか。

1. 靴型装具
2. 硬性膝装具
3. 短下肢装具
4. 長下肢装具
5. 骨盤帯付長下肢装具

10 72歳の男性。糖尿病性腎症。独居。下肢筋力には低下を認めず、ADLは自立している。BMIは30。1.5kmの距離の将棋教室にバスで週2回通っている。腎機能は糸球体濾過量40mL/分/1.73m²(CKD病期ステージ3b：中等度～高度低下)を認めたため入院となった。その他の併存疾患は認めていない。

退院時の生活指導で適切なのはどれか。

1. 高蛋白食を勧める。
2. 高負荷での筋力増強運動を指導する。
3. Borg指数17の有酸素運動を指導する。
4. 将棋教室まで歩いて通うように助言する。
5. 家事はヘルパーに依頼するように助言する。

11 62歳の男性。畑で野焼き中に熱傷になったため救急車で搬入された。搬入時の両下肢の熱傷部位(別冊No. 5)を別に示す。全身の熱傷面積は35%である。

熱傷で正しいのはどれか。

1. 疼痛評価が必要である。
2. 熱傷深度はI度である。
3. 全身症状の観察は必要ない。
4. 気道熱傷は予後因子ではない。
5. 熱傷面積は予後因子ではない。

別 冊 No. 5

12 86歳の女性。介護老人保健施設に入所中。トイレで便座から立ち上がる際、突如大量の嘔吐をした。2日前から同施設内で3名のノロウイルス感染症が発生している。

ノロウイルスの感染症対策で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 介助していた職員を隔離する。
2. 入所者に手指衛生を指導する。
3. 吐物の清拭時に防護具を着用する。
4. 全職員に抗ウイルス薬を予防投与する。
5. トイレの手すりの消毒にはアルコールが推奨される。

13 35歳の男性。一人暮らし。銀行員。半年前に仕事のミスがあり、徐々に飲酒量が増えた。酒がなくなると深夜でも買いに出かけた。2週間より無断欠勤が続いており、上司が自宅を訪問すると泥酔していた。上司に伴われて精神科を受診し、作業療法が処方された。健康診断で肝機能障害を指摘されているが、これまでに禁酒の試みはない。

現時点で観察される症状で誤っているのはどれか。

1. 渴望
2. 抑制喪失
3. 離脱症状
4. 耐性の増大
5. 負の強化への抵抗

14 17歳の女子。半年前からダイエットを始め、最近、極端な食事制限をするようになった。身長は156 cmで体重は46 kgから32 kgに減少した。学校で嘔吐して倒れて、その後歩行困難となったため救急外来を受診した。精神科を紹介されて入院となり、精神科作業療法が処方された。

導入時の作業療法で最も適切な活動種目はどれか。

1. 料理
2. 屋外スポーツ
3. 集団対抗ゲーム
4. 陶芸の花瓶製作
5. スタンプ模様の革細工

15 13歳の男子。中学校入学後クラスでの様子を心配した担任から母親に連絡があり、母親に伴われて精神科に来院した。幼少期から物音および匂いに敏感であったという。成績は上位。鉄道に強い興味があり、同級生はその知識にはじめは関心を示したが、一度話し始めると一方的に自分の興味のある話を続けるため、次第に孤立した。本人は他の生徒との関係に無頓着である。

最も考えられるのはどれか。

1. うつ病
2. 限局性学習障害
3. 行為障害
4. 自閉症スペクトラム障害
5. 選択性緘黙

16 38歳の女性。統合失調症。長期入院後、ACTチームによる訪問支援を受けながら一人暮らしを始めた。服薬は自己管理。時折聞こえる幻聴に対処できていたが、部屋は整理整頓できていない。最近、就労希望を受けて、ACTチームの作業療法士が就労支援を担当することになった。

作業療法士の対応で最も優先すべきなのはどれか。

1. 幻聴が聞こえる頻度について確認する。
2. 本人が望む職種や条件について聞き取る。
3. 就労継続支援B型事業所への見学を計画する。
4. 部屋の清掃ができるようになってから就労を考えるように促す。
5. 就職活動に向けて主治医に服薬について相談することを提案する。

17 36歳の女性。5か月の乳児の子育て中。1か月前から周囲への興味と関心が低下し、育児がおろそかになってきた。物事の判断が鈍くなり、育児に自信をなくし、ささいなことで不安になった。うつ病と診断され、乳児を実母に預けて入院した。入院後早期に不安の軽減を目的に作業療法が開始された。

導入時の作業療法で優先すべき対応はどれか。

1. 運動で体力の増強を図る。
2. 趣味をみつけるよう働きかける。
3. 子育てに関するアドバイスを行う。
4. 集団レクリエーションで気分転換を図る。
5. ゆとりが持てるような日中の過ごし方を話し合う。

18 51歳の男性。境界性パーソナリティ障害。見捨てられ不安が強く、職場や家庭での対人関係が不安定であった。ストレスが強くなると自傷行為や暴力行為を繰り返し、ストレスが軽減すると精神科デイケアに安定して通所した。母親がデイケア担当の作業療法士に患者対応のアドバイスを求めた。

母親への助言・指導で適切でないのはどれか。

1. 家族会に関する情報提供を行う。
2. 家族自身の時間を確保する意義を伝える。
3. 患者の言動には一喜一憂しないように伝える。
4. 自傷行為の予防のために常時監視するように促す。
5. 家族への暴力行為があるときはその場を離れるように助言する。

19 70歳の男性。統合失調症。数回の入院歴があるが、精神科デイケアを利用しながら独居生活を継続していた。半年前に脳梗塞を発症し、軽度の右片麻痺を呈した。最近、体力低下が原因でデイケアへの通所回数が減り、「家事ができなくなった」と訴えた。今後、独居生活が困難になることが予想された。

現時点で、精神科デイケアの担当作業療法士が優先して検討すべきものはどれか。

1. 精神科病院への入院
2. 介護保険サービスの利用
3. 同行援護のサービス利用
4. 重度認知症患者デイケアの利用
5. 障害者地域生活支援センターの見学

20 80歳の男性。3年前に Alzheimer 型認知症と診断された。妻の介護で在宅生活を続けてきたが、夜間不眠、妄想と興奮が顕著となり入院治療を受けた。その後、症状が落ち着き、在宅復帰の前段階として介護老人保健施設に入所した。

この入所者の行動・心理症状の評価で適切なものはどれか。

1. ADAS
2. CDR
3. FAB
4. FAST
5. NPI

21 理学療法士及び作業療法士法で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 作業療法の診療報酬に関する規定がある。
2. 作業療法士免許は内閣総理大臣から交付される。
3. 国家試験に合格した日から業務を行うことができる。
4. 作業療法は社会的適応能力の回復を図るために行われる。
5. 正当な理由がある場合は業務上の秘密を他に伝えることができる。

22 情報収集項目と ICF の構成要素の組合せで正しいのはどれか。

1. 教育歴 ————— 環境因子
2. 睡眠機能 ————— 個人因子
3. 家族の態度 ————— 活動と参加
4. 日課の遂行 ————— 心身機能・身体構造
5. 介護保険サービス ————— 環境因子

23 1,000名を対象に糖尿病とうつ症状の Geriatric Depression Scale との関連性を調査した。

うつ症状について糖尿病のあり群となし群の比較を統計学的に検定する方法で最も適切なのはどれか。

ただし、集積されたデータは正規分布に従う。

1. t 検定
2. χ^2 検定
3. Kruskal-Wallis 検定
4. Mann-Whitney 検定
5. Wilcoxon 符号付順位検定

24 身体障害者障害程度等級表の肢体不自由における上肢の等級で1級はどれか。

1. 一上肢を上腕の2分の1以上で欠くもの
2. 両上肢のすべての指を欠くもの
3. 両上肢を手関節以上で欠くもの
4. 一上肢の機能を全廃したもの
5. 両上肢の機能の著しい障害

25 作業の選択の要素で誤っているのはどれか。

1. 使 役
2. 時 間
3. 運動範囲
4. 対人交流
5. 素材の特性

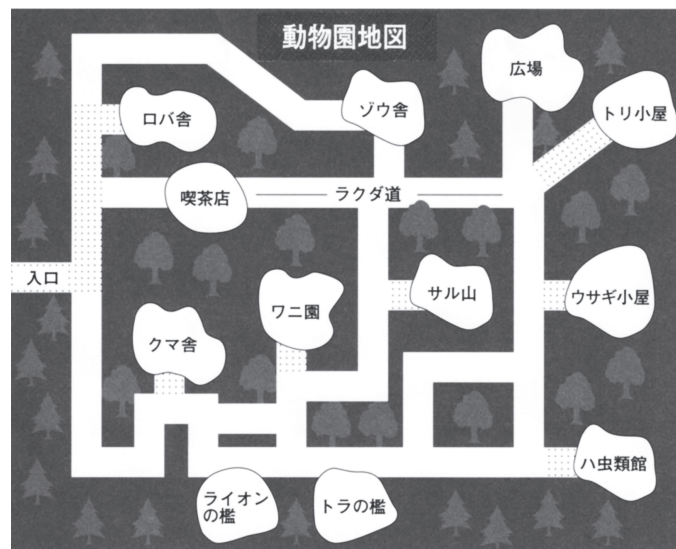
26 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律〈障害者総合支援法〉の対象者で平成25年4月より追加されたのはどれか。

1. 難病患者
2. 発達障害児
3. 身体障害児・者
4. 精神障害児・者
5. 知的障害児・者

27 高次脳機能検査の一部を図に示す。

このような図版が含まれるのはどれか。

1. BADS
2. BIT
3. FAB
4. SLTA
5. WAIS-IV



28 近時記憶検査で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. CAT
2. TMT
3. RAVLT
4. ハノイの塔
5. 三宅式記銘力検査

29 身体計測の種類と計測方法の組合せで正しいのはどれか。

1. 上肢長 ———— 肩峰から母指先端までの直線距離
2. 前腕長 ———— 上腕骨内側上顆から橈骨茎突点までの直線距離
3. 手の幅 ———— 第2中手骨骨頭の橈側端と第5中手骨骨頭の尺側端との直線距離
4. 大腿長 ———— 大転子から大腿骨内側上顆との直線距離
5. 下腿長 ———— 脛骨点から踵点までの直線距離

30 感覚検査で正しいのはどれか。

1. 温度覚検査に氷を使用する。
2. 痛覚検査はピンで皮膚をこする。
3. 立体識別覚検査に鈴を使用する。
4. 位置覚検査は指腹と爪をつまみ動かす。
5. 振動覚検査は音叉を皮膚の骨突出部に当てる。

31 腱反射における筋と神経の組合せで正しいのはどれか。

1. 腓腹筋 ———— 腓骨神経
2. 腕橈骨筋 ———— 正中神経
3. 上腕二頭筋 ———— 筋皮神経
4. 上腕三頭筋 ———— 腋窩神経
5. 大腿四頭筋 ———— 閉鎖神経

32 正常の運動発達で獲得する年齢が最も高いのはどれか。

1. 座位
2. 高這い
3. 寝返り
4. 飛行機肢位
5. つかまり立ち

33 立位姿勢時の重心で正しいのはどれか。

1. 重心は閉眼すると後方に移動する。
2. 重心動揺は閉眼時において減少する。
3. 重心動揺は左右より前後方向が小さい。
4. 重心線は膝関節中心の後方1～2 cmを通る。
5. 重心動揺面積は老年期には加齢に伴い増大する。

34 Barthel Index で「部分介助」の判定がない項目はどれか。

1. 更衣
2. 食事
3. 整容
4. 階段昇降
5. トイレ動作

35 MTDLP で正しいのはどれか。

1. 遂行度を聞き取る。
2. 家族に聞き取りを行う。
3. ICIDH の視点を用いている。
4. 精神障害患者には適用しない。
5. ADL に関する客観的な評価は用いない。

36 関節リウマチ患者の日常生活の評価に用いられるのはどれか。

1. Larsen 分類
2. Lansbury 指数
3. Steinbrocker のクラス分類
4. DAS 28〈disease activity score 28〉
5. AIMS〈Arthritis Impact Measurement Scale〉

37 疾患と支援機器の組合せで最も適切なのはどれか。

1. アテトーゼ型脳性麻痺 ————— リーチャー
2. 片麻痺 ————— キーボードカバー
3. 関節リウマチ ————— 台付き爪切り
4. 第2 腰髄完全損傷 ————— スライディングボード
5. Parkinson 病 ————— BFO

38 術後せん妄への対応で誤っているのはどれか。

1. 視力補正
2. 脱水補正
3. 見当識への刺激
4. 早期からの運動
5. 夜間の完全消灯

39 精神科作業療法の診療報酬制度で正しいのはどれか。

1. 実施時間は患者1人当たり1単位20分である。
2. 屋外において作業療法を実施することができる。
3. 作業療法に要する材料費は患者の個人負担とする。
4. 1人の作業療法士の取扱い患者数は1日75人である。
5. 集団作業療法の実施内容は、個々の患者の診療録には記載しない。

40 精神科作業療法のインテイク面接(初回面接)で適切なのはどれか。

1. 作業療法の目的を説明する。
2. 幻聴がある場合は面接を中止する。
3. ベットサイドでの実施が基本である。
4. 緊張が強い患者の場合は対面同位法で行う。
5. 作業療法士自身の詳細な個人情報を説明する。

41 Rehab の説明で誤っているのはどれか。

1. 全般的行動は、最重度・中程度・最軽度の3点の指標をもつVASで評価する。
2. 第1部の逸脱行動の評価では、行動が病的体験に基づくかを問題にしない。
3. 第2部の全般的行動のサブカテゴリーは各3項目で構成されている。
4. 評価者は1週間以上の直接行動観察が必要である。
5. 評価可能な対象は精神障害者全般である。

42 疾患と症状の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 概日リズム障害 ————— 夜更かし
2. 睡眠関連摂食障害 ————— 拒食
3. 睡眠時無呼吸症候群 ————— 睡眠発作
4. ナルコレプシー ————— カタレプシー
5. むずむず脚症候群 ————— 異常感覚

43 Alzheimer 型認知症に特徴的なのはどれか。

1. 階段状に進行する。
2. 錐体外路症状を伴う。
3. まだら認知症である。
4. 地誌的見当識障害がある。
5. 末期まで病識は保たれる。

44 終末期がん患者が死を迎える際に経験する5段階の心理過程で、第3段階にあたるのはどれか。

1. 怒り
2. 受容
3. 否認
4. 抑うつ
5. 取り引き

45 回復期前期(亜急性期が終わり現実感が少し回復し始めた段階)の統合失調症患者に対する作業療法の目的で最も適切なものはどれか。

1. 休息の援助
2. 現実への移行準備
3. 社会生活リズムの習得
4. 身体感覚の回復
5. 対人交流技能の改善・習得

46 うつ病の復職支援の説明で正しいのはどれか。

1. 公務員はリワークを目的とした精神科デイケアの利用対象外である。
2. 試し出勤(リハビリ出勤)とは産業保健スタッフ同伴での出勤である。
3. 地域障害者職業センターのリワーク支援は病状の回復を目的とする。
4. 急性期での安静・休養が終わり次第、リワークプログラムを導入する。
5. リワークで実施されているプログラムには教育プログラムが含まれる。

47 自殺の二次予防はどれか。

1. 自死遺族へのグループケア
2. 住民参加型健康教室の企画
3. うつ病パンフレットの全戸配布
4. 自殺念慮者に対する精神的ケア
5. 傾聴ボランティア養成講座の開催

48 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律〈心神喪失者等医療観察法〉で継続的に関与するケアマネージャーの役割を担うのはどれか。

1. 鑑定医
2. 検察官
3. 裁判官
4. 社会復帰調整官
5. 精神保健参与員

49 就労支援の制度の説明で適切なのはどれか。

1. 就労定着支援の対象は就労してから6か月経過した者である。
2. ストレスチェックで高ストレス者に該当した者を対象とする。
3. 障害者雇用率には障害者手帳を所持しない難病患者が含まれる。
4. 作業療法士が企業訪問した場合は訪問リハビリテーションで算定する。
5. 両立支援コーディネーターは支援対象者の代理として関係者と交渉を行う。

50 臨床実習施設で職員からハラスメントを受けた場合、学生の対応で最も適切なのはどれか。

1. 詳細は記録せず口頭で報告する。
2. 養成校の実習担当教員に相談する。
3. 自分がハラスメントを受けた原因を振り返る。
4. ハラスメントをした相手との距離は変えない。
5. 自分が不快に感じた言動を相手に悟られないようにする。

51 外胚葉から発生するのはどれか。

1. 筋
2. 子宮
3. 甲状腺
4. 消化管
5. 松果体

52 ミオシンフィラメントが存在するのはどれか。2つ選べ。

1. A 帯
2. H 帯
3. I 帯
4. Z 帯
5. 筋 節

53 肩甲背神経に支配される筋はどれか。

1. 肩甲挙筋
2. 鎖骨下筋
3. 前鋸筋
4. 僧帽筋
5. 菱形筋

54 脳神経と支配筋の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 動眼神経 ——— 眼輪筋
2. 三叉神経 ——— 咬筋
3. 顔面神経 ——— 広頸筋
4. 舌咽神経 ——— 舌筋
5. 副神経 ——— 側頭筋

55 ドーパミンが主に神経伝達物質となっている部位はどれか。

1. 黒質
2. 視床
3. 小脳
4. 脳梁
5. 前頭葉

56 反回神経で正しいのはどれか。

1. 味覚を伝える。
2. 交感神経線維を含む。
3. 横隔神経から分枝する。
4. 輪状甲状筋を支配する。
5. 左側の走行は右側よりも長い。

57 左右一対あるのはどれか。2つ選べ。

1. 総頸動脈
2. 椎骨動脈
3. 脳底動脈
4. 腕頭動脈
5. 前交通動脈

58 呼吸器で正しいのはどれか。

1. 気管支は下気道に含まれる。
2. 輪状軟骨は弾性軟骨である。
3. 気管の長さは約 20 cm である。
4. 咽頭の下端は C8 の位置にある。
5. 気管の延長線に対する分岐角度は左気管支より右気管支の方が大きい。

59 視覚器で誤っているのはどれか。

1. 虹彩と水晶体の間を前眼房という。
2. 眼房水は毛様体上皮から産生される。
3. 眼房水は強膜静脈洞へ吸収される。
4. 毛様体筋が収縮すると毛様体小体は弛緩する。
5. 毛様体小体が弛緩すると水晶体は厚くなる。

60 右上肢を右外側より見た図(別冊No. 6)を別に示す。

腕橈骨筋のすぐ尺側で矢印部を走行する筋はどれか。

1. 示指伸筋
2. 小指伸筋
3. 総指伸筋
4. 長橈側手根伸筋
5. 長母指伸筋

別 冊 No. 6

61 伸張反射で正しいのはどれか。

1. 侵害受容反射である。
2. 多シナプス反射である。
3. 求心性線維は Ia 群線維である。
4. α 運動線維は筋紡錘内の錘内線維を支配する。
5. γ 運動線維は伸張された筋の拮抗筋を支配する。

62 運動単位で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 運動単位には求心性線維が含まれる。
2. 筋を徐々に収縮すると大きな運動単位が先に活動を始める。
3. 筋が収縮する際に運動単位の数が増加していく過程を動員という。
4. 細かい動きが要求される筋は一つの運動ニューロンが支配する筋線維数が多い。
5. 一つの運動ニューロンを刺激すると、その支配下にある筋線維が同時に収縮する。

63 副交感神経の機能を持つのはどれか。

1. 横隔神経
2. 骨盤神経
3. 舌下神経
4. 内耳神経
5. 肋間神経

64 肺拡散能に影響を与えるのはどれか。2つ選べ。

1. ヘモグロビン
2. 死腔換気量
3. 肺胞表面積
4. 気道抵抗
5. 残気量

65 線維素溶解系で働く因子はどれか。

1. カルシウムイオン
2. フィブリノゲン
3. プラスミノゲン
4. プロトロンビン
5. von Willebrand 因子

66 免疫グロブリンで正しいのはどれか。

1. IgG は胎盤を透過する。
2. IgM は唾液に含まれる。
3. IgD は肥満細胞を活性化する。
4. IgA は血漿中に占める割合が最も多い。
5. T 細胞が抗原の刺激を受けて産生する。

67 肝臓の機能で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 血球の産生
2. 胆汁の貯蔵
3. 尿素の生成
4. 薬物の代謝
5. グルカゴンの分泌

68 同一の臓器から分泌されるホルモンの組合せで正しいのはどれか。

1. アルドステロン ————— エリスロポエチン
2. グルカゴン ————— ガストリン
3. バソプレシン ————— オキシトシン
4. パラトルモン ————— カルシトニン
5. レニン ————— コルチゾール

69 エネルギー代謝で正しいのはどれか。

1. 基礎代謝量は安静時代謝量より大きい。
2. 安静時代謝量は体重減少により低下する。
3. 呼吸商は糖質の燃焼が多くなると低下する。
4. 代謝当量(METs)は基礎代謝量を基準にしている。
5. エネルギー代謝率(RMR)は安静時代謝量を基準にしている。

70 筋と下顎の運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 咬筋 ————— 下制
2. 顎二腹筋 ————— 拳上
3. 外側翼突筋 ————— 前突
4. 内側翼突筋 ————— 後退
5. オトガイ舌筋 ————— 側方移動

71 手の運動で正しいのはどれか。

1. 橈骨手根関節の運動軸は2つである。
2. PIP 関節の側副靭帯は伸展位で弛緩する。
3. 手関節背屈には長母指外転筋が作用する。
4. 手関節橈屈の可動域は前腕回外位より回内位で大きい。
5. 対立運動における横アーチの変化には第2CM関節が関与する。

72 足関節で正しいのはどれか。

1. 距腿関節は2度の運動自由度をもつ。
2. 後脛骨筋は外がえしの共同筋である。
3. ヒラメ筋は足部内がえしに作用する。
4. 足根中足関節の主な運動は滑りである。
5. 立方骨は内側縦アーチを構成する骨の一つである。

73 片側の筋収縮と体幹運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 外腹斜筋 ————— 同側への側屈
2. 脊柱起立筋 ————— 対側への側屈
3. 内腹斜筋 ————— 対側への回旋
4. 腹直筋 ————— 対側への回旋
5. 腰方形筋 ————— 同側への回旋

74 健常成人の歩行で重心が最も高くなる時期はどれか。

1. 初期接地
2. 荷重応答期
3. 立脚中期
4. 立脚終期
5. 前遊脚期

75 病因のうち化学的要因はどれか。

1. 熱
2. 圧力
3. 紫外線
4. 放射線
5. アスベスト

76 末梢血管抵抗が低下するショックをきたす病態はどれか。2つ選べ。

1. アナフィラキシー
2. 消化管出血
3. 心筋梗塞
4. 心タンポナーデ
5. 敗血症

77 咳をしたときに生じる尿失禁はどれか。

1. 溢流性
2. 機能性
3. 切迫性
4. 反射性
5. 腹圧性

78 左右対称のインクのシミでできた図版を順番に提示する検査はどれか。

1. バウムテスト
2. MMPI
3. P-F スタディ
4. Rorschach テスト
5. WPPSI

79 陽性転移はどれか。

1. 医療者が患者に過剰な親近感を抱く。
2. 医療者が患者に怒りの感情を示す。
3. 患者が医療者に好意を寄せる。
4. 患者が医療者を強く軽蔑する。
5. 患者が医療者を嫌悪する。

80 他者の模範行動を観察して、自らの行動変容をきたすようにする治療法はどれか。

1. 系統的脱感作法
2. 行動活性化技法
3. マインドフルネス
4. モデリング法
5. 問題解決技法

81 技法としてホームワーク〈宿題〉を用いるのはどれか。

1. 支持的精神療法
2. 精神分析療法
3. 内観療法
4. 認知行動療法
5. 森田療法

82 ADL で正しいのはどれか。

1. 環境要因によって影響を受ける。
2. IADL が概念の基礎となっている。
3. 生活機能より包括的な概念である。
4. 2000 年代初頭に世界保健機関によって定義された。
5. 評価スケールとして Fugl-Meyer Assessment scale が用いられる。

83 改訂日本版デンバー式発達スクリーニング検査〈JDDST-R〉で「母指と示指によるつまみ動作」の通過率 75 % が含まれる時期はどれか。

1. 3～4 か月
2. 6～7 か月
3. 9～10 か月
4. 12～13 か月
5. 15～16 か月

84 脳卒中回復期の嚥下障害に対する最も適切な栄養管理はどれか。

1. 水分にとろみは使用しない。
2. 胃瘻造設後には経口摂取は行わない。
3. 経鼻胃管による経管栄養は誤嚥の危険はない。
4. 点滴管理は栄養摂取量を考慮する必要はない。
5. 経鼻胃管による経管栄養は長期的栄養管理には適さない。

85 出生時に出現していないのはどれか。

1. Moro 反射
2. Galant 反射
3. Babinski 反射
4. 緊張性迷路反射
5. 対称性緊張性頸反射

86 頭部 MRI で正しいのはどれか。

1. T2 強調画像で髄液は低信号に描出される。
2. 頭部 CT に比べて脳幹部の病巣を観察しにくい。
3. T2 強調画像で脳梗塞による信号変化はみられない。
4. 拡散強調画像は急性期の脳梗塞の診断に有用である。
5. 頭部 CT に比べて急性期の脳出血の診断に有用である。

87 AED で正しいのはどれか。

1. 使用には医師の指示が必要である。
2. 心臓ペースメーカーの植込み患者に使用できる。
3. 衣服の上から使用できる。
4. 電氣的除細動時は四肢を押さえる。
5. 電氣的除細動は自動的に行われる。

88 背臥位における褥瘡の好発部位はどれか。2つ選べ。

1. 踵部
2. 膝窩部
3. 仙骨部
4. 内果部
5. 大転子部

89 外傷性脊髄損傷で正しいのはどれか。

1. 男性より女性に多い。
2. 頸髄損傷が胸腰髄損傷より多い。
3. 交通事故による受傷が最も多い。
4. 発症者の年齢は20歳代が最も多い。
5. 頸髄損傷では完全麻痺者の比率が高い。

90 骨粗鬆症で正しいのはどれか。

1. 女性より男性に多い。
2. 遺伝的要因は影響しない。
3. 続発性より原発性が多い。
4. 骨折は大腿骨近位部が最も多い。
5. 日本の患者数は約 100 万人である。

91 脳卒中患者の身体機能評価に用いられる評価尺度はどれか。2つ選べ。

1. GMFCS
2. MMPI
3. NIHSS
4. SIAS
5. UPDRS

92 手根管症候群で見られる症候はどれか。

1. 下垂手
2. 骨間筋の萎縮
3. 小指のしびれ
4. 母指球筋の萎縮
5. Guyon 管の Tinel 徴候陽性

93 ケトアシドーシスによって Kussmaul 呼吸が起こる理由で正しいのはどれか。

1. O_2 を取り込むため。
2. H^+ が減少したため。
3. CO_2 を排出するため。
4. HCO_3^- が増加したため。
5. pH の上昇を基準値に戻すため。

94 急性心筋梗塞が疑われる場合に最も優先度が低い検査はどれか。

1. 心電図
2. 心エコー
3. 冠動脈 CT
4. 冠動脈造影
5. 心筋シンチグラフィ

95 Lewy 小体型認知症の早期にみられる症状はどれか。

1. 幻 視
2. 考想伝播
3. 失 語
4. 人格変化
5. 脱抑制

96 統合失調症で正しいのはどれか。

1. 急性発症は予後が悪い。
2. 若年発症は予後が悪い。
3. 女性は男性より予後が悪い。
4. 男性の発症率は女性の約2倍である。
5. 発症から治療開始までの期間と予後は無関係である。

97 全般性不安障害で正しいのはどれか。

1. 慢性化はまれである。
2. 男性と比較して女性に多い。
3. 自律神経系の過活動はみられない。
4. 症状の消長に環境要因は影響しない。
5. 他の精神疾患と併存することはない。

98 ミオクロニー発作で正しいのはどれか。

1. 意識消失を伴うことが多い。
2. 高齢で発症することが多い。
3. 数分間持続する。
4. 光刺激で誘発される。
5. 片側性である。

99 ノンレム睡眠で正しいのはどれか。

1. 夢を見る。
2. 陰茎が勃起する。
3. 急速眼球運動がみられる。
4. 心拍数が不規則に変化する。
5. 成人の睡眠の大半を占める。

100 入眠困難を訴えるうつ病患者に対する睡眠衛生指導で最も適切なのはどれか。

1. 「夕方1時間以上の昼寝をしましょう」
2. 「できるだけ一定時刻に起床しましょう」
3. 「就床直前にアルコール飲料を飲みましょう」
4. 「眠くなくても一定の時刻に就床しましょう」
5. 「入眠できなくても寢床から出ないようにしましょう」

